

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限（設定日：2020年2月14日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 フード・イノベーション厳選株式マザーファンド 日本を含む世界の株式
当ファンドの運用方法	■マザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式（不動産投資信託（REIT）を含みます。）に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ■マザーファンドの実質的な運用は、ニュートン・インベストメント・マネジメント・リミテッドが行いますが、その運用権限の一部をニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに再委託します。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 フード・イノベーション厳選株式マザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年2回（原則として毎年2月および8月の10日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

フード・イノベーション 厳選株式ファンド

【愛称：世界の食卓】 【運用報告書（全体版）】

（2025年2月11日から2025年8月12日まで）

第 11 期
決算日 2025年8月12日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

フード・イノベーション厳選株式ファンド【愛称：世界の食卓】

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				株 式 組 入 率	投 資 券 信 組 託 入 率	純 総 資 産 額
	基 準 (分配落)	税 分 配	込 金	期 騰 落 率			
7 期 (2023年 8 月 10 日)	円 13,320		円 200	% 7.5	% 95.6	% 0.8	百万円 20,632
8 期 (2024年 2 月 13 日)	13,327		0	0.1	97.2	—	15,959
9 期 (2024年 8 月 13 日)	13,323		0	△0.0	96.8	—	11,011
10 期 (2025年 2 月 10 日)	14,160		250	8.2	96.4	—	8,689
11 期 (2025年 8 月 12 日)	13,840		0	△2.3	96.8	—	7,278

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指標がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額			株 式 組 入 率
	騰	落	率	
(期 首) 2025年 2 月 10 日	円 14,160		% —	% 96.4
2 月末	13,706		△3.2	97.8
3 月末	13,449		△5.0	98.1
4 月末	12,893		△8.9	98.0
5 月末	13,641		△3.7	97.4
6 月末	13,938		△1.6	98.5
7 月末	14,161		0.0	97.8
(期 末) 2025年 8 月 12 日	13,840		△2.3	96.8

※騰落率は期首比です。

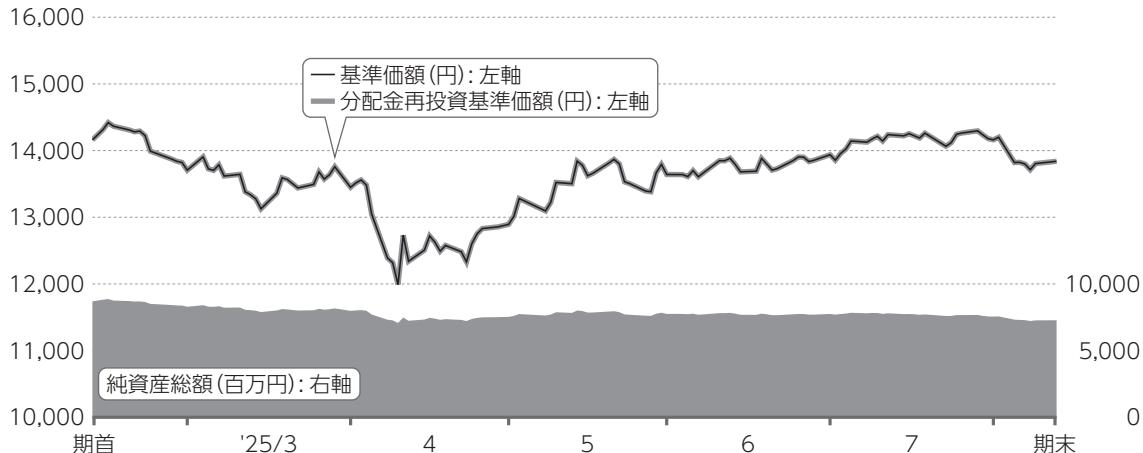
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2025年2月11日から2025年8月12日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	14,160円
期 末	13,840円 (既払分配金0円(税引前))
騰 落 率	-2.3% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2025年2月11日から2025年8月12日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式(不動産投資信託(R E I T)を含みます。)に投資しました。

マザーファンドにおける主な変動要因は、以下の通りです。

上昇要因

- 家畜及びペット向け動物用医薬品を製造・販売するエランコ・アニマル・ヘルスが新製品発売によって業績が向上し、株価が上昇したこと
- 調味料及び油脂、加工食品や医薬・飼料用アミノ酸の製造を行う味の素が、A B F(味の素ビルトアップフィルム)事業やCDMO(医薬品受託製造)事業が堅調であり、株価が上昇したこと

下落要因

- マシンビジョン・システムの設計、開発、製造、販売を行うコグネックスが米国の関税懸念により、株価が下落したこと
- 調理用機器デザイン、製造、販売、サービスを手掛けるミドルビーが関税やファストフード業界への投資減速の影響を受けて、株価が下落したこと
- ペットや家畜用医薬品やワクチン、検査薬などの製造開発を行うゾエティスが、新薬普及が遅れていることに加え、皮膚科やノミ・ダニ・フィラリア関連製品の競争激化を背景に株価が下落したこと

投資環境について(2025年2月11日から2025年8月12日まで)

グローバル株式市場は上昇しました。為替市場では、対円で米ドルが下落した一方、ユーロは上昇しました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は上昇しました。期初から3月末にかけて、米国政府の強硬な関税政策による世界経済への影響が懸念されたことから、軟調な推移となりました。4月初旬にはトランプ大統領が発表した相互関税を受けて世界的な景気後退懸念が高まり、世界株式市場は急落しました。しかし、90日間の関税停止や米中間での追加関税引き下げ合意を受け、急速に株価を戻す展開となりました。期末にかけては、米国と各国間の関税交渉の進展や堅調な企業決算などにより、世界株式市場は好調な推移となりました。

為替市場

為替市場では、対円で米ドルが下落した一方、ユーロは上昇しました。

米ドル／円相場は、トランプ政権の政策が懸念される中、4月に相互関税導入を発表したことを見て一時米ドル安・円高が進みました。しかし、その後はF R B (米連邦準備制度理事会)が利下げに慎重な姿勢を維持したことや、日銀が追加利上げに消極的であったことなどから米ドルが買い戻されて一時150円台を回復するなど、円安基調となりました。ユーロ／円相場は、インフレ率が目標水準まで低下したことを見て、E C B (欧州中央銀行)が緩和政策の終了を示唆し、ユーロ高・円安が進行しました。

ポートフォリオについて(2025年2月11日から2025年8月12日まで)

当ファンド

主要投資対象である「フード・イノベーション厳選株式マザーファンド」を、期間を通じて高位に組み入れました。

フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

●株式組入比率

株式の組入比率を高位に維持しました。

●国／地域別配分

地域別では、北米、欧州(含む英国)を中心、アジア・パシフィック(含む日本)などに投資しました。国別では、米国、日本、フランスなどを組入上位としました。

●業種配分

業種別では、フードテーマに関連性の高い生活必需品を中心に、資本財・サービス、素材、ヘルスケアなどに投資しました。

●個別銘柄

個別銘柄では、スプラウツ・ファーマーズ・マーケット(米国／生活必需品)、コストコホールセール(米国／生活必需品)、トリンブル(米国／情報技術)を組入上位としました。

●ポートフォリオの特性

食に関する「プラットフォーマー」、「新技術提供企業」、「新市場開拓企業」のサブテーマに着目し、企業の成長見通しや株価の割安度の分析等も踏まえた運用を行いました。

フード・イノベーション厳選株式ファンド【愛称：世界の食卓】

スプラウツ・ファーマーズ・マーケット

米国で自然食品と従来型の食料雑貨店との中間に位置付けられる新たな形態の食品小売会社。同社は消費者の健康志向、オーガニック志向の恩恵を受け続けるとみられる。また、健康／オーガニック食品の選択肢が限られる非都市部での安定した成長機会もある。

プラットフォーマー：他の食品小売業者と対照的に、健康やオーガニック食品の選択肢が限られる地方での成長機会が期待される。地球や人にとってより健康的な方法で栽培や生産された製品を提供することに注力。

組入上位銘柄

コストコホールセール

会員制倉庫型卸売・小売業者。同社は売上の中で食料品が最大の比率を占め、食品市場で強力なポジションを占める。他社と差別化された独自のビジネスモデルで堅調な事業拡大が米国内、海外の両面から期待できる。

プラットフォーマー：世界有数の小売業者の1社で、その規模と確立されたエンドマーケットが強み。同社の人的資本マネジメントの取り組みは業界最高水準にある。

ベンチマークとの差異について(2025年2月11日から2025年8月12日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2025年2月11日から2025年8月12日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第11期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,839

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の1万口当たりの分配金(税引前)は、基準価額水準等を勘案し、左記の通りといたします。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、「フード・イノベーション厳選株式マザーファンド」への投資を通じて、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式(不動産投資信託(ＲＥＩＴ)を含みます。)に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

米国の政策によるインフレの長期化や、地政学リスク、中国の景気減速など市場の不確実性が高まっています。しかし、運用においては一貫した投資プロセスを維持し、個別銘柄のファンダメンタルズ(基礎的条

件)に焦点を当てることが重要だと考えます。食料安全保障や気候変動の深刻化は懸念材料ではあるものの、一方で、魅力的な長期投資機会は存在します。特に、AI活用によって食料／農業エコシステムの効率改善とイノベーションを加速させると考える企業は、短期的な経済や政治の変動に左右されず、長期的に成長すると考えられます。引き続き、食に関連する3つのサブテーマ(「プラットフォーマー」、「新技術提供企業」、「新市場開拓企業」)に着目した銘柄選択を進めていきます。地政学リスク、気候変動、人口増加などによる食糧供給問題に対して、解決策を導くための新しい研究や投資、革新性などを有する企業に注目し、長期的に有用なテーマとファンダメンタルズに基づいたポートフォリオ運用を継続していきます。

3 お知らせ

約款変更について

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日：2025年4月1日)

フード・イノベーション厳選株式ファンド【愛称：世界の食卓】

1万口当たりの費用明細(2025年2月11日から2025年8月12日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	127円	0.932%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は13,629円です。
(投信会社)	(68)	(0.502)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(56)	(0.414)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.017)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.008	売買委託手数料=期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(1)	(0.008)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	1	0.005	有価証券取引税=期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(1)	(0.005)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	6	0.041	その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用
(保管費用)	(5)	(0.039)	
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他の)	(-)	(-)	その他の信託事務の処理等に要するその他費用
合計	134	0.986	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

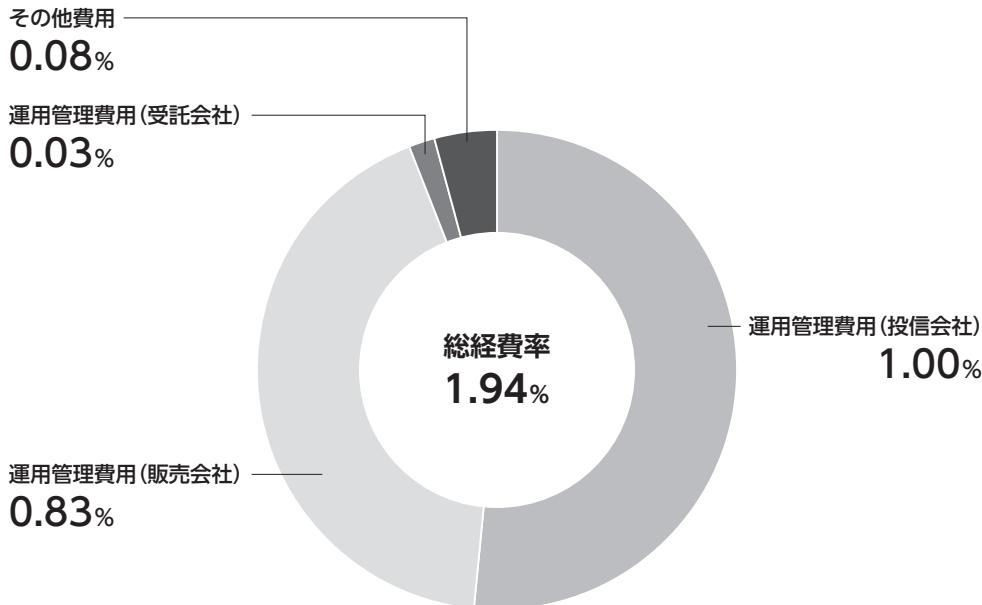
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.94%です。

フード・イノベーション厳選株式ファンド【愛称：世界の食卓】

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2025年2月11日から2025年8月12日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フード・イノベーション厳選株式マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 733, 222	千円 1, 218, 028

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年2月11日から2025年8月12日まで)

項 目	当 期
	フード・イノベーション厳選株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	3, 084, 844千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	8, 466, 744千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0. 36

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2025年2月11日から2025年8月12日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

フード・イノベーション厳選株式ファンド【愛称：世界の食卓】

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年2月11日から2025年8月12日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2025年8月12日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)		期 末	
	口 数	口 数	評 価	額
フード・イノベーション厳選株式マザーファンド	千口 5,043,815	千口 4,310,593	千円 7,247,400	

※フード・イノベーション厳選株式マザーファンドの期末の受益権総口数は4,816,778,736口です。

■ 投資信託財産の構成

(2025年8月12日現在)

項 目	期 末	
	評 価	比 率
フード・イノベーション厳選株式マザーファンド	千円 7,247,400	% 98.2
コール・ローン等、その他	135,502	1.8
投 資 信 託 財 産 総 額	7,382,903	100.0

※フード・イノベーション厳選株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（7,678,020千円）の投資信託財産総額（8,190,378千円）に対する比率は93.7%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=148.46円、1香港・ドル=18.91円、1スイス・フラン=182.86円、1デンマーク・クローネ=23.11円、1ノルウェー・クローネ=14.54円、1メキシコ・ペソ=7.951円、1インド・ルピー=1.70円、1ユーロ=172.45円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年8月12日現在)

項目	期末
(A) 資産	7,382,903,416円
コール・ローン等	43,563,254
フード・イノベーション厳選株式マザーファンド(評価額)	7,247,400,491
未収入金	91,939,671
(B) 負債	104,883,218
未払解約金	31,758,015
未払信託報酬	72,952,618
その他未払費用	172,585
(C) 純資産総額(A-B)	7,278,020,198
元本	5,258,779,771
次期繰越損益金	2,019,240,427
(D) 受益権総口数	5,258,779,771口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,840円

※当期における期首元本額6,136,770,314円、期中追加設定元本額119,270,424円、期中一部解約元本額997,260,967円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2025年2月11日 至2025年8月12日)

項目	当期
(A) 配当等収益 受取利息	113,630円 113,630
(B) 有価証券売買損益 売買益 売買損	△ 92,339,073 39,989,073 △ 132,328,146
(C) 信託報酬等	△ 73,125,203
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 165,350,646
(E) 前期繰越損益金	901,528,220
(F) 追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	1,283,062,853 (1,054,097,359) (228,965,494)
(G) 合計(D+E+F) 次期繰越損益金(G)	2,019,240,427 2,019,240,427
追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	1,283,062,853 (1,054,253,845) (228,809,008)
分配準備積立金	901,528,220
繰越損益金	△ 165,350,646

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれております。公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するためには要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は21,960,211円です。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,117,712,207
(d) 分配準備積立金	901,528,220
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d) 1万口当たり当期分配対象額	2,019,240,427 3,839.75
(f) 分配金 1万口当たり分配金	0 0

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)

当期
0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

第5期（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

信託期間	無期限（設定日：2020年2月14日）
運用方針	<p>■新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式から、主として食糧生産、食生活の変化を捉え高い成長が期待される企業の株式に厳選して投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指します。</p> <p>■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p> <p>■運用にあたっては、運用委託契約に基づき運用の指図に関する権限の一部をニュートン・インベストメント・マネジメント・リミテッドに委託します。なお、ニュートン・インベストメント・マネジメント・リミテッドは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部をニュートン・インベストメント・マネジメント・ノースアメリカ・エルエルシーに再委託します。</p>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				株 式 組 入 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 総 資 産 額
		期 謄	落	中 率			
（設 定 日） 2020年2月14日	円 10,000		% —		% —	% —	百万円 5,073
1 期（2021年2月10日）	11,740		17.4		95.4	2.1	16,560
2 期（2022年2月10日）	13,485		14.9		96.3	2.4	15,547
3 期（2023年2月10日）	14,117		4.7		96.1	2.4	28,595
4 期（2024年2月13日）	15,465		9.5		97.4	—	17,426
5 期（2025年2月10日）	17,043		10.2		97.5	—	9,645

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指標がないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 比	式 組 入 率
			%	%
(期 首) 2024年 2月13日	円 15,465	% —		97.4
2月末	15,805	2.2		97.0
3月末	16,383	5.9		97.4
4月末	16,497	6.7		97.9
5月末	16,709	8.0		97.5
6月末	16,973	9.8		96.8
7月末	16,510	6.8		98.8
8月末	16,107	4.2		97.2
9月末	16,276	5.2		98.3
10月末	16,949	9.6		98.2
11月末	16,938	9.5		98.1
12月末	17,078	10.4		97.6
2025年 1月末	17,588	13.7		97.6
(期 末) 2025年 2月10日	17,043	10.2		97.5

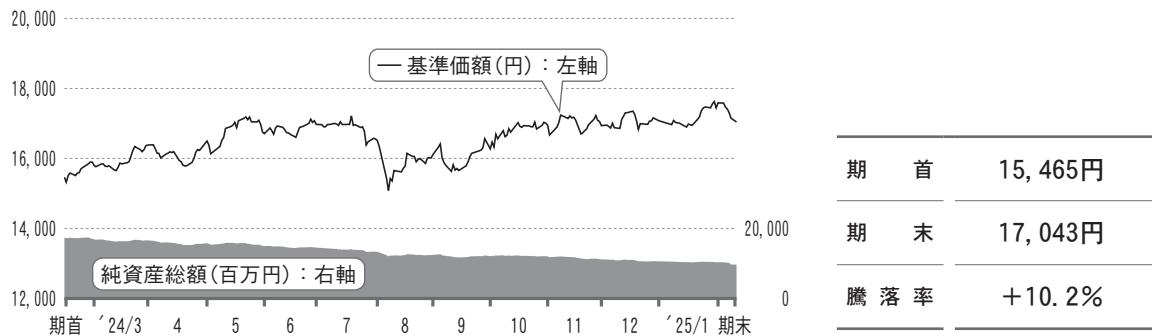
※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

基準価額等の推移



▶ 基準価額の主な変動要因（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

当ファンドは、新興国、日本を含む世界の取引所に上場している株式（不動産投資信託（REIT）を含みます。）に投資しました。

上昇要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ナチュラル、オーガニック食品のスーパーマーケットを展開するスプラウツ・ファーマーズ・マーケットが、健康的な生活に対する注目の高まり等を背景に好調な決算を発表し、株価が上昇したこと ・会員制倉庫型店舗のコストコが、既存店売上高や会員数の堅調な推移を受けて好調な業績を発表し株価が上昇したこと ・スーパーやディスカウントストアを運営するウォルマートが、低価格帯でのポジショニング、品揃えの幅広さ、Walmart Plusプラットフォームが提供する利便性等を背景に米国市場でのシェアを高めて好調な決算を発表、これを好感して株価が上昇したこと
下落要因	<ul style="list-style-type: none"> ・メキシコと米国の選挙に対する市場の懸念から、メキシコ株式市場が軟調に推移した影響を受け、同国の大手小売企業のウォルマート・デ・メヒコの株価が下落したこと ・物流ロボットの技術を提供するオートストア・ホールディングスが、厳しいマクロ環境により受注が不安定であったことなどを背景に2024年の業績が軟調に推移し、株価が下落したこと

▶投資環境について（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

グローバル株式市場は上昇しました。為替市場では、対円で米ドルが上昇した一方、ユーロは下落しました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場は上昇しました。

期初より、半導体関連や生成AI関連銘柄が株式市場を牽引しました。7月中旬以降、米国の労働市場において弱さが見られたことや、AIの収益化に対する市場の疑問視により、株式市場は一時急落しました。

しかし、9月にF R B（米連邦準備制度理事会）が利下げを実施したこともあり、株式市場は再び上昇基調で推移しました。11月にも、米国大統領選にてドナルド・トランプ氏の勝利による規制緩和への期待から、株式市場は上昇しました。

12月以降は、利下げペースの鈍化懸念による、米国の長期金利の上昇の影響を受け、株式市場は軟調に推移しました。しかし、2025年1月中旬以降は、インフレ懸念の後退による金利引き下げ継続に対する期待を背景に、株式市場は再び上昇しました。

為替市場

為替市場では、対円で米ドルが上昇した一方、ユーロは下落しました。

3月には、日銀のマイナス金利解除の思惑から一時的に円高になる場面も見られました。しかし、日銀が緩和的な金融政策を維持する方針を表明したため、米ドルやユーロは円に対して上昇しました。

7月に入ると日銀の利上げ実施の可能性の高まりと米国でのF R Bによる利下げが意識される中、円は米ドルやユーロに対して上昇し、その後日銀が実際に利上げに踏み切ると、円高が加速しました。

9月のF R Bによる利下げ決定以降は、日銀の追加利上げに対する慎重な姿勢や、米国の利下げペースの鈍化が意識されたことで、米ドル高円安が進展しましたが、1月後半に日銀が追加利上げに踏み切ったことで、円は反発しました。

▶ポートフォリオについて（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

国／地域別配分

地域別では、北米、欧州（含む英国）を中心に、アジア・パシフィック（含む日本）などに投資しました。国別では、米国、日本、フランスなどを組入上位としました。

業種配分

業種別では、フードテーマに関連性の高い生活必需品を中心に、資本財・サービス、ヘルスケアなどに投資しました。

個別銘柄

個別銘柄では、スプラウツ・ファーマーズ・マーケット（米国／生活必需品）、コストコホールセール（米国／生活必需品）、ゾエティス（米国／ヘルスケア）を組入上位としました。

ポートフォリオの特性

食に関連する「プラットフォーマー」、「新技術提供企業」、「新市場開拓企業」のサブテーマに着目し、企業の成長見通しや株価の割安度の分析なども踏まえた運用を行いました。

スプラウツ・ファーマーズ・マーケット

米国で自然食品と従来型の食料雑貨店との中間に位置付けられる新たな形態の食品小売会社。同社は消費者の健康志向、オーガニック志向の恩恵を受け続けるとみられる。また、健康／オーガニック食品の選択肢が限られる非都市部での安定した成長機会もある。

プラットフォーマー：他の食品小売業者と対照的に、健康やオーガニック食品の選択肢が限られる地方での成長機会が期待される。地球や人にとってより健康的な方法で栽培や生産された製品を提供することに注力。

組入上位銘柄

コストコホールセール

会員制倉庫型卸売・小売業者。同社は売上の中で食料品が最大の比率を占め、食品市場で強力なポジションを占める。他社と差別化された独自のビジネスモデルで堅調な事業拡大が米国内、海外の両面から期待できる。

プラットフォーマー：世界有数の小売業者の1社で、その規模と確立されたエンドマーケットが強み。同社の人的資本マネジメントの取り組みは業界最高水準にある。

▶ベンチマークとの差異について（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

株式市場ではAIをテーマとしたテクノロジー企業や製造業、金融などの分野に高い関心が続いたことから、フード関連企業の株価は相対的に軟調に推移する場面がありました。しかしながら、AIや機械学習といったテクノロジーが農業、食品サプライチェーンを一新させる可能性が出てきています。引き続き、食に関連する3つのサブテーマ（「プラットフォーマー」、「新技術提供企業」、「新市場開拓企業」）に着目した銘柄選択を進めていきます。地政学リスク、気候変動、人口増加などによる食糧供給問題に対して、解決策を導くための新しい研究や投資、革新性などを有する企業に注目し、長期的に有用なテーマとファンダメンタルズ（基礎的条件）に基づいたポートフォリオ運用を継続していきます。

■ 1万口当たりの費用明細（2024年2月14日から2025年2月10日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 売買委託手数料 (株式)	5円 (5)	0.030% (0.030)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	4 (4)	0.022 (0.022)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	15 (14) (0)	0.088 (0.085) (0.002)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	23	0.140	

期中の平均基準価額は16,579円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2024年2月14日から2025年2月10日まで)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株 51.3	千円 294,576	千株 245.4	千円 827,022
外 国	アメリカ	百株 2,616.54 (549.66)	千アメリカ・ドル 16,602 (-)	百株 9,519.9	千アメリカ・ドル 49,216
	カナダ	百株 -	千カナダ・ドル -	百株 295.16	千カナダ・ドル 2,115
	香港	百株 -	千香港・ドル -	百株 757	千香港・ドル 8,654
	イギリス	百株 4,785.35	千イギリス・ポンド 1,302	百株 3,114.14	千イギリス・ポンド 3,080
	スイス	百株 -	千スイス・フラン -	百株 401.59	千スイス・フラン 4,521
	デンマーク	百株 -	千デンマーク・クローネ -	百株 693.48	千デンマーク・クローネ 28,526
	ノルウェー	百株 -	千ノルウェー・クローネ -	百株 6,183.39	千ノルウェー・クローネ 28,450
	メキシコ	百株 533.17	千メキシコ・ペソ 3,403	百株 4,873.13	千メキシコ・ペソ 30,180
	インド	百株 262.47	千インド・ルピー 128,010	百株 262.47	千インド・ルピー 100,636
	ユーロ	百株	千ユーロ	百株	千ユーロ
	アイルランド	—	—	207.13	1,769
	フランス	618.88	1,837	660.71	2,753
	ドイツ	—	—	368.69	1,114

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年2月14日から2025年2月10日まで)

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	16,162,873千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	13,079,780千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	1.23

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2024年2月14日から2025年2月10日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年2月14日から2025年2月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2025年2月10日現在)

(1) 国内株式

銘柄	期首(前期末)	期末		評価額
		株数	株数	
食料品 (36.9%)	千株	千株	千株	千円
サントリー食品インターナショナル	77.1	—	—	—
味の素	—	32.7	—	205,781
機械 (31.3%)	181.3	92.4	—	174,266
クボタ	181.3	92.4	—	174,266
精密機器 (31.8%)	123.7	62.9	—	177,409
トプコン	123.7	62.9	—	177,409
合計	382.1	188	—	557,456
銘柄数(比率)	3銘柄	3銘柄	—	<5.8%>

※銘柄欄の()内は、国内株式の評価額に対する各業種の比率。

※< >内は、純資産額に対する評価額の比率。

フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

(2) 外国株式

銘 柄	期首(前期末)	期 末				業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額			
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	7. 96	202. 65		1, 160	176, 361	消費者サービス	
CF INDUSTRIES HOLDINGS INC	369. 23	134. 49		1, 130	171, 773	素材	
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	217. 53	—		—	—	食品・飲料・タバコ	
MOSAIC CO/THE	365. 28	—		—	—	素材	
DEERE & CO	71. 92	36. 65		1, 706	259, 308	資本財	
ZOETIS INC	171. 45	138. 68		2, 377	361, 268	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
COGNEX CORP	—	264. 63		1, 011	153, 654	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
COSTCO WHOLESALE CORP	84. 13	26. 39		2, 754	418, 591	生活必需品流通・小売り	
AMAZON. COM INC	—	44. 01		1, 008	153, 250	一般消費財・サービス流通・小売り	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	148. 97	84. 56		1, 227	186, 591	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
KRAFT HEINZ CO/THE	669. 37	340. 92		998	151, 792	食品・飲料・タバコ	
MIDDLEBY CORP	—	94. 7		1, 561	237, 258	資本財	
SPROUTS FARMERS MARKET INC	642. 89	209. 77		3, 523	535, 432	生活必需品流通・小売り	
CORTEVA INC	495. 39	252. 33		1, 573	239, 036	素材	
AGCO CORP	234. 97	119. 74		1, 197	181, 920	資本財	
GROCERY OUTLET HOLDING CORP	948. 6	—		—	—	生活必需品流通・小売り	
TWIST BIOSCIENCE CORP	284. 24	144. 82		757	115, 095	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	—	164. 7		1, 290	196, 092	食品・飲料・タバコ	
DARLING INGREDIENTS INC	354. 32	180. 45		717	108, 999	食品・飲料・タバコ	
VITAL FARMS INC	678. 34	—		—	—	食品・飲料・タバコ	
BJ'S WHOLESALE CLUB HOLDINGS	—	94. 9		991	150, 598	生活必需品流通・小売り	
PEPSICO INC	263. 34	79. 78		1, 153	175, 279	食品・飲料・タバコ	
SYSCO CORP	274. 69	139. 96		995	151, 260	生活必需品流通・小売り	
VERALTO CORP	255. 71	130. 29		1, 287	195, 632	商業・専門サービス	
PACIFIC BIOSCIENCES OF CALIF	1, 001. 85	988. 58		154	23, 435	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CHEFS' WAREHOUSE INC/THE	—	239. 21		1, 296	197, 055	生活必需品流通・小売り	
WALMART INC	119. 46	182. 55		1, 846	280, 593	生活必需品流通・小売り	
ROPER TECHNOLOGIES INC	60. 66	33. 86		1, 939	294, 705	ソフトウェア・サービス	
TETRA TECH INC	—	317. 52		1, 060	161, 156	商業・専門サービス	
ECOLAB INC	40. 38	20. 58		509	77, 370	素材	
CROWN HOLDINGS INC	—	66. 71		580	88, 153	素材	
ILLUMINA INC	165. 88	97. 53		1, 083	164, 598	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DANAHER CORP	146. 73	74. 74		1, 545	234, 827	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TRIMBLE INC	589. 36	300. 17		2, 232	339, 184	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	1, 278. 09	832. 66		959	145, 763	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SUNOPTA INC	1, 883. 66	—		—	—	食品・飲料・タバコ	
NOMAD FOODS LTD	1, 399. 89	812. 75		1, 452	220, 704	食品・飲料・タバコ	
TRANE TECHNOLOGIES PLC	—	19. 31		687	104, 503	資本財	
BIOCERES CROP SOLUTIONS CORP	261. 5	261. 5		145	22, 054	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	13, 485. 79	7, 132. 09	43, 914	6, 673, 302		
	銘柄 数 <比率>	30銘柄	34銘柄	—	<69. 2%>		

フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

銘柄		期首(前期末)	期末			業種等	
		株数	株数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(カナダ) NUTRIEN LTD		百株 295.16	百株 —	千カナダ・ドル —	千円 —	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	295.16 1銘柄	—	—	—	—	
(香港) MEITUAN-CLASS B		百株 1,166.14	百株 409.14	千香港・ドル 6,304	千円 123,007	消費者サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,166.14 1銘柄	409.14 1銘柄	6,304 —	123,007 < 1.3%>	—	
(イギリス) GENUS PLC MARKS & SPENCER GROUP PLC RECKITT BENCKISER GROUP PLC		百株 432.98	百株 —	千イギリス・ポンド —	千円 —	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
		—	2,429.04	845	159,167	生活必需品流通・小売り	
		324.85	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	757.83 2銘柄	2,429.04 1銘柄	845 —	159,167 < 1.7%>	—	
(スイス) BUCHER INDUSTRIES AG-REG NESTLE SA-REG		百株 71.08	百株 36.22	千スイス・フラン 1,311	千円 218,715	資本財	
		428.07	61.34	475	79,298	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	499.15 2銘柄	97.56 2銘柄	1,786 —	298,014 < 3.1%>	—	
(デンマーク) NOVONESIS (NOVOZYMES) B		百株 997.94	百株 304.46	千デンマーク・クローネ 12,361	千円 259,582	素材	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	997.94 1銘柄	304.46 1銘柄	12,361 —	259,582 < 2.7%>	—	
(ノルウェー) AUTOSTORE HOLDINGS LTD TOMRA SYSTEMS ASA MOWI ASA		百株 10,093.32	百株 5,136.19	千ノルウェー・クローネ 5,118	千円 69,095	資本財	
		1,008.58	513.52	8,385	113,208	資本財	
		1,268.87	537.67	11,602	156,639	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	12,370.77 3銘柄	6,187.38 3銘柄	25,106 —	338,943 < 3.5%>	—	
(メキシコ) WALMART DE MEXICO SAB DE CV		百株 9,593.89	百株 5,253.93	千メキシコ・ペソ 29,085	千円 214,670	生活必需品流通・小売り	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	9,593.89 1銘柄	5,253.93 1銘柄	29,085 —	214,670 < 2.2%>	—	
(ユーロ…アイルランド) KERRY GROUP PLC-A		百株 398.8	百株 191.67	千ユーロ 1,873	千円 293,570	食品・飲料・タバコ	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	398.8 1銘柄	191.67 1銘柄	1,873 —	293,570 < 3.0%>	—	
(ユーロ…フランス) BUREAU VERITAS SA DANONE VEOLIA ENVIRONNEMENT		百株 —	百株 378.73	千ユーロ 1,105	千円 173,163	商業・専門サービス	
		347.91	93.89	628	98,420	食品・飲料・タバコ	
		534.89	368.35	1,023	160,337	公益事業	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	882.8 2銘柄	840.97 3銘柄	2,756 —	431,921 < 4.5%>	—	

フード・イノベーション厳選株式マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		期末			業種等	
	株 数	株 数	評価額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
(ユーロ…ドイツ) BAYER AG-REG SARTORIUS AG-VORZUG	百株 364. 43 17. 51	百株 — 13. 25	千ユーロ — 334	千円 — 52, 360	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	381. 94 2銘柄	13. 25 1銘柄	334 —	52, 360 <0.5%>		
ユーロ通貨計	株数・金額 銘柄数<比率>	1, 663. 54 5銘柄	1, 045. 89 5銘柄	4, 964 —	777, 852 <8.1%>		
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	40, 830. 21 46銘柄	22, 859. 49 48銘柄	— —	8, 844, 540 <91.7%>		

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

投資信託財産の構成

(2025年2月10日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円 9, 401, 997	% 93.3
コール・ローン等、その他	674, 968	6.7
投資信託財産総額	10, 076, 966	100.0

※期末における外貨建資産(9, 035, 463千円)の投資信託財産総額(10, 076, 966千円)に対する比率は89.7%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=151.96円、1香港・ドル=19.51円、1イギリス・ポンド=188.35円、1スイス・フラン=166.81円、1デンマーク・クローネ=21.00円、1ノルウェー・クローネ=13.50円、1メキシコ・ペソ=7.38円、1インド・ルピー=1.74円、1ユーロ=156.69円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年2月10日現在)

項目	期末
(A) 資産	10,115,956,544円
コール・ローン等	664,234,087
株式(評価額)	9,401,997,634
未収入金	44,051,400
未収配当金	5,673,423
(B) 負債	470,333,225
未払金	112,163,236
未払解約金	358,169,989
(C) 純資産額(A-B)	9,645,623,319
元本	5,659,733,957
次期繰越損益金	3,985,889,362
(D) 受益権総口数	5,659,733,957口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,043円

※当期における期首元本額11,268,424,094円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額5,608,690,137円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

フード・イノベーション厳選株式ファンド	5,043,815,461円
SMDAM・フード・テクノロジー株式ファンド(FOFs用)	(適格機関投資家専用)
	615,918,496円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2024年2月14日 至2025年2月10日)

項目	当期
(A) 配当等収益	190,509,385円
受取配当金	178,712,856
受取利息	11,796,861
その他収益金	1,686
支払利息	△ 2,018
(B) 有価証券売買損益	1,300,575,391
売買益	2,827,701,584
売買損	△1,527,126,193
(C) その他費用等	△ 11,753,004
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,479,331,772
(E) 前期繰越損益金	6,157,973,502
(F) 解約差損益金	△3,651,415,912
(G) 合計(D+E+F)	3,985,889,362
次期繰越損益金(G)	3,985,889,362

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

＜約款変更について＞

該当事項はございません。